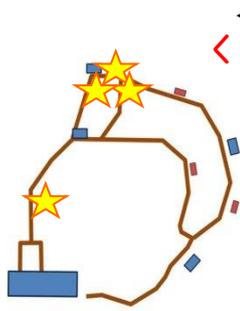


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.15

今のおすすめは オトギリソウ です



＜約 2 cm＞

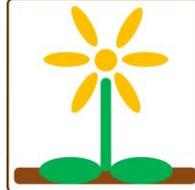
一周約 1km
所要時間30~40分

夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】黄色の花です

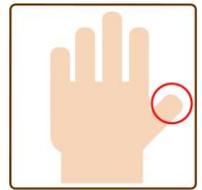
★★★★☆☆ オトギリソウ科

【花の高さ】



中 (20~60cm程度)

【花の大きさ】



親指の先くらい

【漢字：弟切草】

「弟切草」という物騒な名前は、この植物が傷口に効くという秘密を弟が他人に話してしまい、怒った兄が弟を切り殺してしまったという話に由来しています。葉の表面に現れる赤茶色の斑点が、飛び散った赤い血を連想されるとも言われています。

サワギキョウ キキョウ科 咲いています



沢や湿地に生え、桔梗の濃紫色をした花が咲くことから名付けられたため、花の形は桔梗とまったく異なります。美しい花ですが、全草に有毒の成分を含みます。

エゾナミキソウ シソ科 咲いています



海岸に生えるナミキソウの湿地型です。花の形が、波が押し寄せてくる様子に似ていることから名付けられたという説もあります。内周と林内の木道わきで見られます。

ミゾソバ タデ科 咲いています



見た目が蕎麦の草に似ていることから名付けられました。別名はウシヒタイ(牛の額)と言われるとおり、葉がそのように見えます。とても可愛らしい花で、内周の木道わきで見られます。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-82-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!